

添付 1

当日のプログラム（予定） ※日英同時通訳付き

2017 年 11 月 14 日 (火)

13 : 00 開場・受付開始

13:30～13:40 開会挨拶（NUMO理事長・近藤）

13：40～14：30 講演「ベルギーにおける放射性廃棄物の現状と今後」
(ジャン＝ポール・ミノン氏 ONDRAF/NIRAS 前理事長)

14 : 30~14 : 45 質疑応答

14 : 45~15 : 00 休憩

15 : 00～16 : 00 座談会

(ジャン=ポール・ミノン氏、NUMO理事長・近藤、村上朋子氏（コーディネーター））

16 : 00 閉会

※都合により、当日のプログラムは変更になる場合があります。

(参考) 登壇者の略歴

- ・ジャン＝ポール・ミノン氏（ONDRAF/NIRAS 前理事長）
ベルギーの原子力発電所管理組織 VINCOTTE にて検査官、ONDRAF/NIRAS の子会社 Belgoprocess 勤務を経て、2003 年から ONDRAF/NIRAS 副理事長、2006 年に理事長に就任。OECD/NEA/RWMC（放射性廃棄物管理委員会）委員長、EDRAM 会長 ENSREG（European Nuclear Safety Regulation Group：欧州原子力安全規制部会）メンバー、Belgoprocess 理事会メンバー などを歴任。
- ・村上朋子氏（（一財）日本エネルギー経済研究所 戦略研究ユニット 原子力グループ グループマネージャー 研究主幹）
1967 年広島市生まれ。1992 年東京大学大学院工学系研究科原子力工学専攻修士修了。同年、日本原子力発電（株）に入社。2004 年に慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士修了、経営学修士取得。2005 年より（一財）日本エネルギー経済研究所勤務、2007 年より現職。
- ・近藤駿介（原子力発電環境整備機構 理事長）
東京大学大学院工学系研究科博士課程（原子力工学専攻）修了。東京大学工学部教授（付属原子力工学研究施設）、同大学大学院工学系研究科教授（システム量子工学専攻）、同大学原子力研究総合センター長を経て、2004 年 6 月同大学名誉教授。2004 年 1 月から 2014 年 3 月まで内閣府原子力委員会委員長。2014 年 7 月から現職。